

## 令和3年度 環境マネジメントシステム取組事業の状況

### 【目標が数値化されている項目の評価方法】

(1) 目標が「削減」・「抑制」となっている項目のうち、目標値を超過したもの

$$\text{超過率} = (\text{実績値} - \text{目標値}) / \text{目標値} \times 100 \quad \text{※ 表中「超過率」は二重下線で表示}$$

超過率10%以下 ⇒ 評価○(概ね達成)、超過率10%超え20%以下 ⇒ △(やや達成)、超過率20%超え ⇒ 評価×(未達成)

※なお、目標値以下に削減等できたものは、達成率100% ⇒ 評価◎(達成)とする。

(2) それ以外の項目

$$\text{達成率} = \text{実績値} / \text{目標値} \times 100$$

目標値の100%以上達成 ⇒ 評価◎(達成)、目標値の90%以上100%未満 ⇒ 評価○(概ね達成)、目標値の80%以上90%未満 ⇒ △(やや達成)、目標値の80%未満 ⇒ 評価×(未達成)

### 【それ以外の項目の評価方法】

目標を達成できた場合(100%) ⇒ 評価◎(達成)、達成できなかった場合(0%) ⇒ 評価×(未達成)

達成(◎):51件 未達成(×):18件  
その他(○:8件、△:3件):11件 計80件

環境方針	環境項目	事務・事業名	環境目的	環境目標	進捗状況	達成率(超過率)	評価	担当課	
環境方針1. 自然共生社会の実現	清らかな水の保全	公共用水域水質汚濁の監視事業	河川・海域の環境基準点における調査の継続実施	環境基準(BOD)達成率 河川:100%(市測定環境基準点に限る)	河川:100%	100.0%	◎	環境保全課	1
				環境基準(COD)達成率 海域:80%(市測定環境基準点に限る)	海域:100%	100.0%	◎		2
		水質汚濁防止法に基づく特定施設を持つ小規模事業場立入監視業務	水質汚濁防止法の規制対象外となる小規模事業場に立入りをを行い、公共用水域への負荷を軽減する。	事業場立入計画に基づく事業場数(20事業場)	6事業場/20事業場 ※コロナの影響による	30.0%	×	環境保全課	3
		地下水水質汚濁状況の監視事業	地下水の汚染状況調査の継続実施	概況調査の環境基準(全28項目) 達成率:80%	100%(5地点)	100.0%	◎	環境保全課	4
		水浴場の水質調査	海水浴場の水質調査の継続実施	水浴場の開設(水質C以上)	開設数:2地点 (白浜:水質B、蕪島:水質B)	100.0%	◎	環境保全課	5
		きれいな八戸の海・川を創る浄化槽改造費用補助金交付事業	合併処理浄化槽設置補助基数 年33基	合併処理浄化槽設置補助基数 年33基	20基/33基	60.6%	×	下水道業務課	6
		公共下水道事業	令和7年度末までの普及率を71.7%とする。	普及率:66.4%	普及率(実績値):66.1%/66.4%	99.5%	○	下水道建設課	7
		公共下水道の維持管理	下水道法、水濁法及び県条例(上乗せ基準)の遵守、包括委託における目標の達成	排水基準の遵守(さらに、包括委託については、水質試験結果が契約基準(放流水のSSが12mg/L、大腸菌群数が1,500個/mL以下)の90%を達成すること。)	監視項目全ての法的基準以下を達成	100.0%	◎	下水道施設課	8
		農業集落排水処理施設の維持管理	水濁法及び県条例(上乗せ基準)の遵守、包括委託における目標の達成	排水基準の遵守(さらに、包括委託については、水質試験結果が契約基準(大腸菌群数が1,500個/mL以下)の90%を達成すること。)	監視項目全ての法的基準以下を達成	100.0%	◎	下水道施設課	9
	健全な土壌及び地盤の保全	土壌分析及び植物組織培養事業	サンプル件数:550件 土壌分析数:4,000件	サンプル件数:550件 土壌分析数:4,000件	635件/550件 6,104件/4,000件	115.5% 152.6%	◎ ◎	農業経営振興センター	10 11
	森林・農地の保全	市民の森公有林整備(下草刈作業)事業	市民の森不習岳の公有林内下草刈作業を年13.33ha実施する。	市民の森不習岳公有林内下草刈作業を13.33ha実施する。	作業面積:13.33ha/13.33ha	100.0%	◎	農林畜産課	12
		市民の森公有林整備(除間伐作業等)事業	市民の森不習岳96.5haの公有林整備を実施する。	市民の森不習岳96.5haの公有林整備を実施する。	作業面積:96.5ha/96.5ha	100.0%	◎	農林畜産課	13
		観光農園振興事業	観光農業を通じた自然とのふれあいの促進	観光農園の開園(さくらんぼ、ブルーベリー、りんご、いちご、その他果樹)	18園/23園	78.3%	×	農業経営振興センター	14
	生物多様性の確保	天然記念物蕪島ウミネコ繁殖地保護事業	島内草刈を年2ha実施	草刈面積2ha	2ha/2ha	100.0%	◎	社会教育課	15

環境方針	環境項目	事務・事業名	環境目的	環境目標	進捗状況	達成率 (超過率)	評価	担当課		
環境方針2. 快適環境社会の実現	きれいな空気の保全	工場・事業場立入監視事業(大気:ばい煙発生施設関係)	大気汚染に係る環境基準の達成	事業場立入計画に基づく事業場数(15事業場)	立入数:15事業場/15事業場	100.0%	◎	環境保全課	16	
		工場・事業場立入監視事業(大気:一般粉じん発生施設関係)	粉じんに関する苦情件数の減少	事業場立入計画に基づく事業場数(20事業場)	立入数:20事業場/20事業場	100.0%	◎	環境保全課	17	
		工場・事業場立入監視事業(悪臭)	悪臭に関する苦情件数の減少	八戸市悪臭発生防止指導要綱に基づく工場・事業場立入数(目標立入事業場数10事業場)	立入数:14事業場/10事業場	140.0%	◎	環境保全課	18	
		テレメータシステムによる大気汚染常時監視事業	大気汚染に係る環境基準の達成	環境基準が定められている5物質(二酸化硫黄、二酸化窒素、一酸化炭素、浮遊粒子状物質、微小粒子状物質)の環境基準達成率:100% ※光化学オキシダントを除く	100%(5物質)	100.0%	◎	環境保全課	19	
		ダイオキシン類環境モニタリング調査事業	大気汚染に係る環境基準の達成	調査地点2地点(八戸小学校、根岸小学校)で環境基準達の成率:100%	100%(2地点)	100.0%	◎	環境保全課	20	
		排水路の浚渫	悪臭の原因となる汚泥を搬出する。	悪臭の原因となる汚泥の搬出	悪臭に関わる報告6件に対して、全て対応済み	100.0%	◎	港湾河川課	21	
	静穏な生活の確保	騒音(環境、自動車、航空機、新幹線)調査事業	環境基準の達成状況を把握し、施策推進の基礎資料とする。	環境騒音:16地点、自動車騒音:6路線、航空機騒音:6地点、新幹線騒音:2地点	100%(30地点/30地点)	100.0%	◎	環境保全課	22	
		身近にふれあえる自然の保全	市民農園設置事業	区画数:1区画換算で250区画	区画数:1区画換算で250区画	1区画換算で283区画/250区画	113.2%	◎	農業経営振興センター	23
	水辺の楽校		河川環境向上及び自然とのふれあいを促進する。	トイレ清掃:65回	65回/65回	100.0%	◎	港湾河川課	24	
				草刈り:4回	4回/4回	100.0%	◎		25	
	美しい景観の形成	八戸市景観賞	5年間連続して20件以上の応募数を確保する。	20件以上の応募事例数を確保する。	23件/20件	115.0%	◎	まちづくり推進課	26	
		八戸市環境美化協議会への補助	環境美化協議会の実施事業 7事業以上を維持する。	八戸市環境美化協議会の事業実施	5事業/7事業 ※コロナの影響による	71.4%	×	環境政策課	27	
		はちのへクリーンパートナー制度	市の環境美化	登録団体数または登録者数の増	18団体増加(R2:294団体→R3:312団体) 519名増加(R2:29,093名→R3:29,612名)	100.0%	◎	環境政策課	28	
		草花配布事業	草花苗の配布本数を年間46,000本まで増加させる。	花苗の配布本数:32,000本以上	32,913本/32,000本	102.9%	◎	公園緑地課	29	
	環境方針3. 低炭素社会の実現	省エネルギーの推進	市庁舎照明設備(LED)改修事業	H30年度から5年間で電気使用量を5%減(毎年1%減)	H30年度比で3%減	(2,127,977-2,096,807)/(2,096,807×97%)	超過率 1.5%	×	行政管理課	30
			八戸港利用促進事業	令和7年度にコンテナ取扱数量83,600TEUを達成する。(毎年継続し、さらに増加させることを目標とする。)	コンテナ取扱数量50,000TEUを達成する。	55,129TEU/50,000TEU	110.3%	◎	商工課	31
			エネルギーシステム転換支援事業	1件以上の導入を目指す。	1件以上の導入を目指す。	0件/1件	0.0%	×	産業労政課	32
			うみねこプランVの推進(省エネルギー推進)	令和12年度の目標として、基準年度(平成30年度)比で、二酸化炭素等の温室効果ガス排出量は6.1%削減、エネルギー使用量(車両)は3.7%削減、エネルギー使用量(施設)は12.8%増に抑制、水道使用量を1.4%増に抑制する。	・温室効果ガス排出量を基準年度(平成30年度)比で1.5%削減する。 ・エネルギー使用量(車両)を基準年度比で0.9%削減する。 ・エネルギー使用量(施設)を基準年度比で3.2%増に抑える。 ・水道使用量を基準年度比で0.4%増に抑える。	温室効果ガス排出量:1.5%削減(基準年度実績:42,355.9t、実績:44,336.8t、4.7%増加)	超過率 6.2%	○	環境政策課	33
						エネルギー使用量(車両):0.9%削減(基準年度実績:67,024,379.6MJ、実績:62,864,664.3MJ、6.2%削減)	100.0%	◎		34
						エネルギー使用量(施設):3.2%増に抑制(基準年度実績:616,405,389.9MJ、実績:689,035,750.7MJ、11.8%増加)	超過率 8.6%	○		35
	水道使用量:0.4%増に抑制(基準年度実績:472,280.8m <sup>3</sup> 、実績:475,113.2m <sup>3</sup> 、0.6%増加)	超過率 0.2%	○	36						

環境方針	環境項目	事務・事業名	環境目的	環境目標	進捗状況	達成率 (超過率)	評価	担当課	
環境方針3. 低炭素社会の実現	省エネルギーの推進	はちのへスマートムーブ通勤	CO <sub>2</sub> 排出量削減	10月の県主催「スマートムーブ通勤月間」及び12月の「スマートムーブ通勤強化月間」期間のスマートムーブ通勤の取組目標を、実践率80%、マイカー利用者のCO <sub>2</sub> 排出量10%削減(エコ通勤・エコドライブ未実施と比較)とする。	10月スマートムーブ通勤月間 実践率:90.5%/80.0%	113.1%	◎	環境政策課	37
					10月スマートムーブ通勤月間 CO <sub>2</sub> 排出削減率:8.0%/10.0%	80.0%	△		38
					12月スマートムーブ通勤強化月間 実践率:94.5%/80.0%	118.1%	◎		39
					12月スマートムーブ通勤強化月間 CO <sub>2</sub> 排出削減率:8.6%/10.0%	86.0%	△		40
		新うみねこプラン「地球温暖化対策地方公共団体実行計画区域施策編」	令和元年度の市内の二酸化炭素排出量を、基準年度である平成19年度比で5.2%、22万t削減する。	令和元年度の市内二酸化炭素排出量を、基準年度比で5.2%、22万t削減する。	R元実績:4,053,316t、目標値:3,980,215t、基準年度:4,198,539t(基準年度比△3.5%、14.5万t減)	超過率 1.8%	○	環境政策課	41
	東部終末処理場における省エネルギーの推進	晴天日の下水処理に要する電気使用量の削減、晴天日における汚水処理原単位428Wh/m <sup>3</sup>	晴天日における汚水処理原単位:428Wh/m <sup>3</sup>	394Wh/m <sup>3</sup> <428Wh/m <sup>3</sup>	100.0%	◎	下水道施設課	42	
	八戸公園維持管理運営事務	水道使用量を5,500m <sup>3</sup> 以下に抑える。	水道使用量5,500m <sup>3</sup> 以下	3,531m <sup>3</sup> <5,500m <sup>3</sup>	100.0%	◎	公園緑地課	43	
	環境に配慮した都市基盤の整備	エコ定期券(環境(エコ)定期券発行事業)	市内のCO <sub>2</sub> 排出量削減	前年度と同程度の売上枚数(8,283枚)を目指す。	9,402枚/8,283枚	113.5%	◎	運輸管理課	44
		こども探検エコパスポート(こども探検エコパスポート発行事業)	市内のCO <sub>2</sub> 排出量削減	前年度と同程度の売上枚数(214枚)を目指す。	173枚/214枚	80.8%	△	運輸管理課	45
		J・エコパスポート(J・エコパスポート発行事業)	市内のCO <sub>2</sub> 排出量削減	前年度と同程度の売上枚数(181枚)を目指す。	247枚/181枚	136.5%	◎	運輸管理課	46
親子DE探検エコパスポート(親子DE探検エコパスポート発行事業)		市内のCO <sub>2</sub> 排出量削減	前年度と同程度の売上枚数(50枚)を目指す。	62枚/50枚	124.0%	◎	運輸管理課	47	
環境方針4. 循環型社会の実現	3Rの推進	うみねこプランVの推進(3Rの推進)	令和12年度の可燃性廃棄物量を基準年度(平成30年度)比で2.6%増に、不燃性廃棄物量を3.0%増に抑える。	・可燃性廃棄物量を基準年度(平成30年度)比で0.7%増に抑える。 ・不燃性廃棄物量を基準年度(平成30年度)比で0.8%増に抑える。	可燃性廃棄物量:0.7%増に抑制(基準年度実績:947,282.3kg、実績:878,921.3kg、7.2%削減)	100.0%	◎	環境政策課	48
					不燃性廃棄物量:0.8%増に抑制(基準年度実績:70,311.8kg、実績:75,997.0kg、8.1%増加)	超過率 7.3%	○		49
		一般廃棄物3R促進事業	「1人1日あたりのごみ排出量」「1人1日あたりの最終処分量」「リサイクル率」について、一般廃棄物処理基本計画における年度別推計値を達成する。	排出原単位 行政関与分:939g/人・日	(974g/人・日)/(939g/人・日)	超過率 3.7%	○	環境政策課	50
				リサイクル率 行政関与分:16.4%	12.7%/16.4%	77.4%	×		51
				最終処分原単位:100g/人・日	(107g/人・日)/(100g/人・日)	超過率 7.0%	○		52
		廃棄物処理業等許可業者への立入検査	廃棄物処理業者の廃棄物適正処理	一般廃棄物処理業者40件、産業廃棄物処理業者57件、自動車リサイクル法関係業者12件への立入検査	一般廃棄物処理業者:31件/40件 ※コロナの影響による	77.5%	×	環境保全課	53
					産業廃棄物処理業者:87件/57件	152.6%	◎		54
					自動車リサイクル法関係業者:12件/12件	100.0%	◎		55
		ポリ塩化ビフェニル保管場所への立入検査	ポリ塩化ビフェニル保管事業者による廃棄物適正処理	ポリ塩化ビフェニル保管場所への立入検査(50件)	300件/50件	600.0%	◎	環境保全課	56
		不法投棄・不適正排出に係るパトロール	不法投棄防止等パトロールを年200日以上実施する。	不法投棄防止等のためのパトロールを、年200日以上実施する。	242日/200日	121.0%	◎	清掃事務所	57
建設リサイクル法に基づく届出受付及び指導等に関する事務	全国一斉パトロール年3回他、毎月1回のパトロールを実施	パトロールの実施	全国一斉パトロール:1回/3回 ※コロナの影響による	33.3%	×	建築指導課	58		
			毎月パトロール:計画どおりパトロールを実施	100.0%	◎		59		
環境方針5. 良好な環境を支える人・仕組みづくりの推進	環境教育・学習の推進	廃棄文書を原料とした再生紙作成事務	環境月間でのパネル展示及びエコツアーでのオフィス製紙機見学の実施	環境月間でのパネル展示(1回)、エコツアーへの参加(オフィス製紙機見学の実施(1回))	0回/1回 ※コロナの影響で中止	0.0%	×	総務課	60

環境方針	環境項目	事務・事業名	環境目的	環境目標	進捗状況	達成率 (超過率)	評価	担当課	
環境方針5. 良好な環境を支える 人・仕組みづくりの推 進	環境教育・学習の推進	市民の森を利用した緑化推進事業	年1回緑化推進イベントを開催する。 (5年間は同程度の回数で継続を目指す。)	年に1回緑化推進イベントを開催する。	0回/1回 ※コロナの影響で中止	0.0%	×	農林畜産課	61
		農業体験学習	体験者数:750人	体験者数:750人	596人/750人 ※コロナの影響より開催数減	79.5%	×	農業経営振興センター	62
		こどもエコクラブ事業	こどもエコクラブ登録数5クラブ以上を維持する。	こどもエコクラブ登録数5クラブ以上	7クラブ/5クラブ	140.0%	◎	環境政策課	63
		省エネルギーセミナー	省エネルギーセミナーを開催する。	省エネルギーセミナーを開催する。	省エネルギー月間パネル展開催:1回/1回	100.0%	◎	環境政策課	64
		環境教育推進事業	環境学習会:年20回開催、エコツアー:年3回開催、ごみ減量・リサイクル講習会:年10回開催	環境学習会:20回、エコツアー:3回、ごみ減量・リサイクル講習会:10回	学習会:25回/20回	125.0%	◎	環境政策課	65
					エコツアー:0回/3回 ※コロナの影響で中止	0.0%	×		66
					講習会:5回/10回 ※コロナの影響による	50.0%	×		67
		水生生物調査(せせらぎウォッチング)	環境月間(毎年6月)に市内小学校と共同で水生生物調査を1回実施する。	環境月間(6月)に水生生物調査及び報告会を各1回開催する。	水生生物調査1回/1回 報告会1回/1回	100.0%	◎	環境政策課	68
	緑の出前講座	講習会の年間受講者数:300人以上	年間受講者数:250人以上	513人/250人	205.2%	◎	公園緑地課	69	
	環境関連情報の発信	野菜花き展示普及事業	調査項目:18項目 来場者数:1,600人	調査項目:18項目	19項目/18項目	105.6%	◎	農業経営振興センター	70
				来場者数:1,600人	2,204人/1,600人	137.8%	◎		71
		農業講座	講座数:6講座 受講者数:300人	講座数:6講座	3講座/6講座 ※コロナの影響で開催数減	50.0%	×	農業経営振興センター	72
				受講者数:300人	75人/300人 ※コロナの影響で開催数減	25.0%	×		73
		環境啓発事業	複数回、環境に関する啓発活動を行う。	広報はちのへに特集記事を掲載(2回以上)	1回/2回	50.0%	×	環境政策課	74
		審議会の開催	必要に応じ審議会を開催する。	必要に応じ審議会を開催する。	4回開催	100.0%	◎	環境政策課	75
	冊子「八戸の環境」の作成	八戸市の環境の状況について広く市民に周知する。	冊子「八戸の環境」を作成する。 概要版「八戸の環境」を作成し、広く配布する。	実施済	100.0%	◎	環境政策課	76	
	環境配慮行動	グリーン購入の推進	グリーン購入率の向上	関係課との協議:1回	関係課との協議:1回/1回	100.0%	◎	環境政策課	77
				全課への取組の周知:2回	各課への取組の周知:2回/2回	100.0%	◎		78
		八戸市緑化まつり	総入場者数:60,000人以上	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、開催中止	—	—	—	公園緑地課	—
		はちのへ菊まつり	総入場者数:60,000人以上	総入場者数:15,000人以上	10,024人/15,000人 ※コロナの影響による	66.8%	×	公園緑地課	79
花壇・作文・図画コンクール		花壇・作文・図画コンクール総応募数:250点以上	花壇・作文・図画コンクール総応募数:200点以上	222点/200点	111.0%	◎	公園緑地課	80	